



2024年8月20日

各 位

会 社 名 t r i p l a 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 CEO 高 橋 和 久
 代 表 取 締 役 CTO 鳥 生 格
 (コード番号：5136 東証グロース市場)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 岡 義 人
 TEL. 03-6276-6553

連結子会社 BookandLink 社株式の追加取得による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日付の取締役会において、当社の連結子会社である BOOKANDLINK PTE. LTD. (本社：シンガポール、以下「BookandLink 社」と言います。)の株式を追加取得することにより、完全子会社化することを決議いたしましたので(以下「本取引」と言います。)、下記のとおりお知らせいたします。

1. 株式追加取得の理由

当社は「Delight customers with innovation イノベーションで顧客を感動させる」をミッションに掲げ、宿泊施設向けの IT サービスとして、予約エンジンである「tripla Book」を中心に、AI チャットボット「tripla Bot」、CRM・MA(注1)サービス「tripla Connect」、広告運用代行サービス「tripla Boost」等を提供しています。これらのサービスの提供を通じて、宿泊業界の DX(Digital Transformation)を進めて参ります。今後の成長の方向性として、東アジア(台湾、韓国)、東南アジアへの事業拡大及び新サービスの拡張を目標としています。

当社は、2023年9月13日に適時開示しました「BookandLink 社の株式取得及び第三者割当による新株式発行(現物出資)に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」と言います。)と共同で、当時BookandLink 社の創業メンバーが所有していた同社の発行済普通株式33,443株のすべてを取得いたしました。これにより、BookandLink 社株式の持株比率は、当社 53.4%、DBJ46.6%となり、BookandLink 社は当社の連結子会社となりました。

その後、BookandLink 社及び同社の子会社である PT. SURYA JAGAT MANDIRI(本社：インドネシア、以下「SJM 社」と言います。)の運営を行うとともに、2024年5月にはBookandLink 社の主力サービスであるチャネルマネージャー(注1)「CHANNELKU」を元にした「tripla Link」の日本展開を開始いたしました。また、BookandLink 社及び SJM 社の CEO である PHILIPPE RAUNET は当社の執行役員 VP に就任いたしました。

今後、当社、BookandLink 社、SJM 社の連携に加え、2024年2月に株式取得した ENDURANCE TECHNOLOGY SOLUTION PTE. LTD. (本社：シンガポール、以下「Endurance 社」と言います。)も含めた、当社グループ内の事業連携をいっそう進めて参ります。また、意思決定の迅速化を通じて、当社グループの企業価値向上を図ることを目的に、BookandLink 社の株式を追加取得し、同社を完全子会社化することといたしました。

- (注) 1. チャネルマネージャー：OTA(注2)や予約システム等の複数の宿泊予約情報と PMS(注3)を連携することで、在庫、プラン、価格等をまとめて管理するシステムのことを言います。
 2. OTA：Online Travel Agent の略称です。実店舗を持たずインターネット上のみで旅行商品の取引を行う旅行会社のことを言います。ポータルサイトを運営し、宿泊施設の情報をポータルサイトに掲載し、宿泊予約が可能となります。
 3. PMS：Property Management System の略称です。宿泊施設が、部屋在庫、予約情報、請求情報等の情報を管理し、売上情報を連携する基幹システムのことを言います。

2. 完全子会社となる会社の概要(2023年12月末時点)

①BookandLink 社

(1)	名 称	BOOKANDLINK PTE. LTD.
(2)	所 在 地	133 New Bridge Road, #17-01, Chinatown Point, Singapore (059413)
(3)	代表者の役職・氏 名	CEO PHILIPPE RAUNET

(4)	事業内容	子会社管理		
(5)	資本金	702,672USD		
(6)	設立年月日	2021年1月4日		
(7)	大株主及び持株比率	・当社 53.4% ・日本政策投資銀行 46.6%		
(8)	当社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式 53.4%を保有しており、当該会社は当社の連結子会社であります。	
		人的関係	当該会社の CEO である PHILIPPE RAUNET 氏が当社の執行役員 VP に就任しております。	
		取引関係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近2年間の経営成績及び財政状態 (内は1USD(米ドル)を147.89円にて換算(表示単位未満切捨。2024年8月19日時点の為替レート)			
決算期	2021年12月期 注3、4	2022年12月期 注3、4	2023年12月期 注3、4	
純資産	△16,316USD (△2,412千円)	217,846USD (32,217千円)	20,764USD (3,070千円)	
総資産	8,097USD (1,197千円)	290,487USD (42,960千円)	1,482,024USD (219,176千円)	
1株当たり純資産 注1	△0.54USD (△80.43千円)	7.26USD (1,073.91千円)	0.62USD (91.82千円)	
営業収益 注2	42,496USD (6,284千円)	286,768USD (42,410千円)	-USD (-千円)	
営業利益	△16,616USD (△2,457千円)	234,611USD (34,696千円)	△5,928USD (△876千円)	
経常利益	△16,616USD (△2,457千円)	234,611USD (34,696千円)	△12,208USD (△1,805千円)	
当期純利益	△16,616USD (△2,457千円)	234,163USD (34,630千円)	△12,208USD (△1,805千円)	
1株当たり当期純利益 注1	△0.55USD (△81.91円)	7.81USD (1,154.35円)	△0.40USD (△59.05円)	
1株当たり配当金 注1	-	-	-	

- (注) 1. 当該会社は、2023年8月に株式分割を行っておりますが、2021年12月期の期首に株式分割が行われたものと仮定して1株当たり純資産の額、1株当たり当期純利益の額、1株当たり配当金の額を計算しております。
2. 営業収益は子会社であるSJM社からのコミッション料の受取りであります。なお、提出日現在において、BookandLink社とSJM社の間には親子関係が成立しているため、2021年12月期及び2022年12月期の当該コミッションについては、連結した場合には、相殺消去されることとなります。2023年12月期については、連結上相殺消去されるコミッション料については発生いたしません。
3. 提出日時点において、BookandLink社はSJM社を子会社化しておりますが、2022年12月以前においては資本関係は存在していません。
4. シンガポール現地の会計基準で記帳しているため、日本基準による連結財務諸表上の数値とは異なる場合があります。

②SJM社

(1)	名称	PT. SURYA JAGAT MANDIRI		
(2)	所在地	Jalan Tangkuban Perahu Nomor 1 X, Kerobokan., Kel. Kerobokan Kelod, Kec. Kuta Utara, Kab. Badung, Prov. Bali, Indonesia		
(3)	代表者の役職・氏名	CEO PHILIPPE RAUNET		
(4)	事業内容	宿泊施設向けインターネットサービスの開発・運営		
(5)	資本金	10,100,000千IDR		
(6)	設立年月日	2014年10月2日		
(7)	大株主及び持株比率	・BookandLink社 98.2% ・tripla株式会社 1.8%		
(8)	当社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式 98.2%を BookandLink社を通して保有するとともに、当該会社の発行済株式 1.8%を直接保有しており、当該会社は当社の連結子会社であります。	
		人的関係	当該会社の CEO である PHILIPPE RAUNET 氏が当社の執行役員 VP に就任しております。	

		取引関係	当社は当該会社との間で、営業上の取引関係があります。	
(9)	当該会社の最近2年間の経営成績及び財政状態 ※1 ()内は1 IDR(インドネシアルピア)を0.0094円にて換算(表示単位未満切捨。2024年8月19日時点の為替レート参考相場)			
決 算 期	2021年12月期 注1	2022年12月期 注1、2	2023年12月期 注1、3	
純 資 産	1,349,632千IDR (12,686千円)	△1,262,819千IDR (△11,870千円)	14,724,180千IDR (138,407千円)	
総 資 産	1,373,651千IDR (12,912千円)	5,415,567千IDR (50,906千円)	22,997,626千IDR (216,177千円)	
1株当たり純資産	1,349千IDR (12,686.54円)	△1,262千IDR (△11,870.50円)	14,724千IDR (138,407.29円)	
営 業 収 益	3,059,233千IDR (28,756千円)	6,484,387千IDR (60,953千円)	13,243,136千IDR (124,485千円)	
営 業 利 益 (損 失)	503,289千IDR (4,730千円)	△2,294,815千IDR (△21,571千円)	4,310,441千IDR (40,518千円)	
経 常 利 益 (損 失)	506,889千IDR (4,764千円)	△2,624,108千IDR (△24,666千円)	4,378,162千IDR (41,154千円)	
当 期 純 利 益 (損 失)	483,736千IDR (4,547千円)	△2,657,301千IDR (△24,978千円)	3,594,646千IDR (33,789千円)	
1株当たり当期純利益(損失)	483千IDR (4,547.12円)	△2,657千IDR (△24,978.63円)	3,594千IDR (33,789.68円)	
1株当たり配当金	—	—	—	

(注) 1. インドネシア現地の会計基準で記帳しているため、日本基準による連結財務諸表上の数値とは異なる場合があります。

2. 2022年12月期の営業損失、経常損失、当期純損失の主な発生要因は、BookandLink社に対するコミッションの支払いであります。営業費用8,779,203千IDR(82,524千円)の内、4,590,163千IDR(43,147千円)を本コミッションが占めております。なお、提出日現在において、BookandLink社とSJM社の間には親子関係が成立しているため、当該コミッションについては、連結した場合には、相殺消去されることとなります。

3. 2023年12月期の営業収益には、SIによる一時的な収益3,749,252千IDR(35,242千円)が含まれております。

3. 株式取得の相手先の概要(提出日時点)

(1)	名 称	株式会社日本政策投資銀行		
(2)	所 在 地	東京都千代田区大手町1丁目9番6号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 地下 誠二		
(4)	事 業 内 容	金融業		
(5)	資 本 金	1,000,424,000千円		
(6)	設 立 年 月 日	2008年10月1日		
(7)	大株主及び持株比率	財務大臣 100.0%		
(8)	当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近2年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
純 資 産	3,832,062百万円	3,963,784百万円	4,108,846百万円	
総 資 産	21,508,591百万円	21,482,420百万円	21,698,605百万円	
1株当たり純資産	65,892.29円	68,285.56円	69,826.09円	
連 結 経 常 収 益	310,349百万円	374,584百万円	410,882百万円	
連 結 経 常 利 益	86,134百万円	135,387百万円	147,844百万円	
親会社株主に帰属する当期純利益	57,612百万円	92,775百万円	103,205百万円	
1株当たり当期純利益	1,382.07円	1,889.44円	2,229.02円	
1株当たり配当金	—	—	—	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式数の状況

(1)	異動前の所有株式数	17,859株 (議決権の数：17,859個) (議決権の所有割合：53.4%)
(2)	取得株式数	普通株式：15,584株 (議決権の数：15,584個) (議決権所有割合：46.6%)
(3)	取得価額	・BookandLink社の普通株式：522,530千円 ・アドバイザー費用等：－千円 ・合計(概算額)：522,530千円
(4)	異動後の所有株式数	33,443株 (議決権の数：33,443個) (議決権の所有割合：100.0%)

5. 日程

(1)	取締役会決議日	2024年8月20日
(2)	契約締結日	2024年8月20日
(3)	株式譲渡実行日	2024年9月30日(予定)

6. 今後の見通し

BookandLink社は既に当社の連結子会社であるため、2024年10月期の連結損益に与える影響は軽微であります。一方、2025年10月期以降の連結損益に与える影響は、非支配株主に帰属する当期純利益が減額されるとともに親会社株主に帰属する当期純利益が増加すると予想しております。なお、本取引によって増加した子会社純資産に対する親会社持分は追加投資額と相殺消去し、差額は資本剰余金等の減額により処理とすることを計画しているため、本取引によるのれん及びのれん償却額の増額は見込んでおりません。具体的な見通しについては、2024年12月に公表予定の2024年10月期決算短信にて記載する予定であります。

以上